

コモウセンゴケ

Drosera spatulata Labill.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

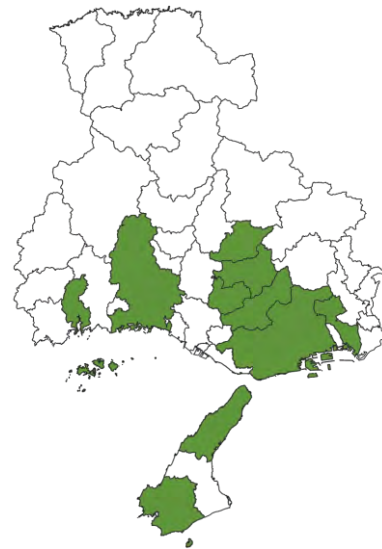
神戸市、西宮市、西脇市、三木市、小野市、加東市、姫路市、相生市、南あわじ市、淡路市

■ 国内分布

本州(宮城県以南)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

生育地である湿地の保全が重要である。

■ 種の概要

日当たりのよい酸性の湿地に生える多年草。根出葉の葉身は広倒卵形で、幅2.5-3.5mmになり、表面に紅色の長腺毛があり、基部はくさび形で、柄はやや幅広く、葉身の約2倍長い。6-9月、高さ5-15cmの花茎が出て、数個から十数個の花が総状につく。花弁は淡紅色、倒卵形で長さ5-8mm。